

## 差止件数は過去最多！

～平成27年の横浜税関における知的財産侵害物品の輸入差止状況～

平成27年の横浜税関における偽ブランド品等の知的財産侵害物品の輸入差止状況について次のおりお知らせします。

- ◆ 輸入差止件数は前年に引き続き過去最多を更新
- ◆ 中国からの知的財産侵害物品の輸入差止件数が全体の9割弱を占め、一極集中が継続
- ◆ バッグ類、靴類、携帯電話及び付属品で差止件数全体の7割
- ◆ 差止点数では電気製品、薬品が増加
- ◆ 3年ぶりに輸出貨物から知的財産侵害物品を差止め

### 【輸入差止件数及び点数】

- ・ 輸入差止件数は5,360件で、前年（4,710件）と比較すると約1.1倍となっています。輸入差止件数では、前年に引き続き過去最多となり、初めて5千件を超えました。
- ・ 輸入差止点数は59,024点で、前年と比較すると約半分となっています。これは、前年に1件当たりの点数が多い大口事案があったためです。
- ・ 輸入差止件数が増加している要因としては、近年のインターネットショッピングの増加により、有名ブランドの模倣品など知的財産侵害物品が通販サイトなどを通じて多く購入され国際郵便などで輸入されたためと推測されます。

### 【仕出国(地域)別】

- ・ 仕出国(地域)別の輸入差止件数の構成比は、中国が全体の87.1%、次いで香港、韓国と続き、中国からの一極集中が続いています。

### 【品目別】

- ・ 件数ベースでは、バッグ類、靴類、携帯電話及び付属品の順となっており、上位3品目で全体の7割を占めています。
- ・ 点数ベースでは、電気製品、バッグ類、携帯電話及び付属品の順となっており、電気製品(前年比90.9倍)や薬品(同6.9倍)、キーケース類(同約2.7倍)などが増加しています。

### 【知的財産別】

- ・ 知的財産別では、件数・点数とも偽ブランド品などの商標権侵害物品が99%を占めています。

### 【輸送形態別】

- ・ 輸送形態別では、郵便物で輸入されたものが件数で99.8%、点数で74.6%となっており、ほとんどが郵便物からの輸入差止となっています。

## 横浜税関で輸入を差止めた侵害品の例

### 輸入差止めが多い物品

バッグ (商標権)	靴 (商標権)	スマートフォンのケース (意匠権)
		

### 輸入差止めが増加した物品

時計類 (商標権)	電気製品 (商標権/著作権)	キーケース類(キーホルダー) (商標権)
		

### 健康や安全を害する物品

医薬品 (商標権)	電気製品(バッテリー) (商標権)	子守帯 (商標権)
		

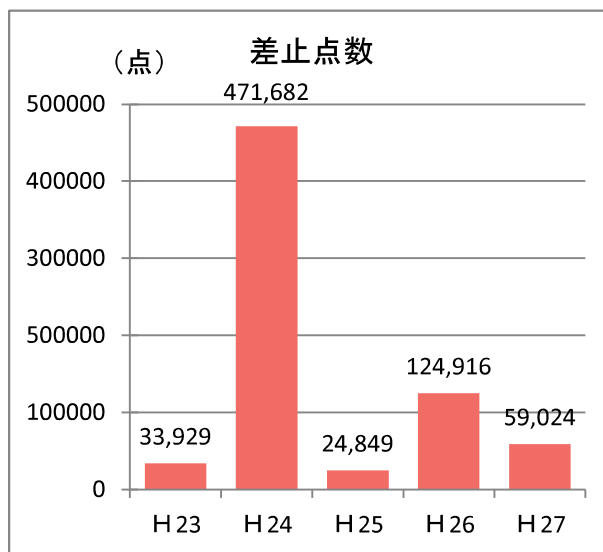
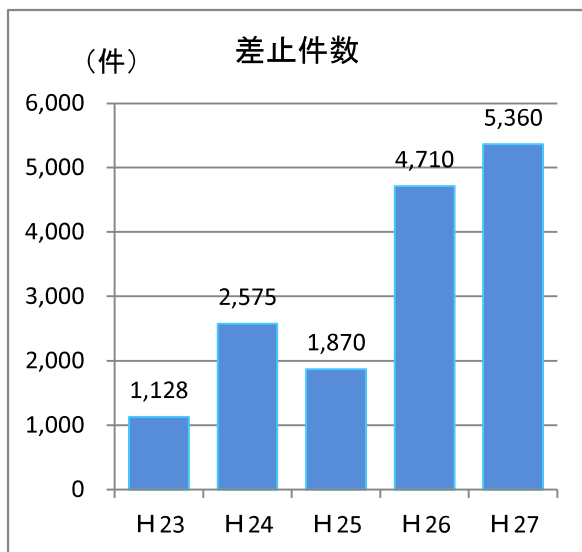
## 【輸入差止件数及び点数】

平成27年の横浜税関における知的財産侵害物品の輸入差止件数は5,360件であり、前年の4,710件と比較して113.8%となっています。また、輸入差止点数は59,024点で、前年の124,916点と比較して47.3%となっています。

1日平均で15件、162点の知的財産侵害物品の輸入を差し止めていることとなります。

また、件数が増加したにもかかわらず点数が減少したのは、前年同期に1件当たりの点数が多い大口事案があったためです。

### 横浜税関における輸入差止実績（差止件数・差止点数）



注：「差止件数」は、税関が差し止めた知的財産侵害物品が含まれていた輸入申告件数又は郵便物の数です。

「差止点数」は、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。

(例) 1件の輸入申告又は郵便物に20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合、「1件、20点」として計上します。

### <参考：全国実績との比較>

		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比
横浜実績	件数	1,128	2,575	1,870	4,710	5,360	113.8%
	点数	33,929	471,682	24,849	124,916	59,024	47.3%
全国実績	件数	23,280	26,607	28,135	32,060	29,274	91.3%
	点数	728,234	1,117,592	628,187	895,792	689,621	77.0%

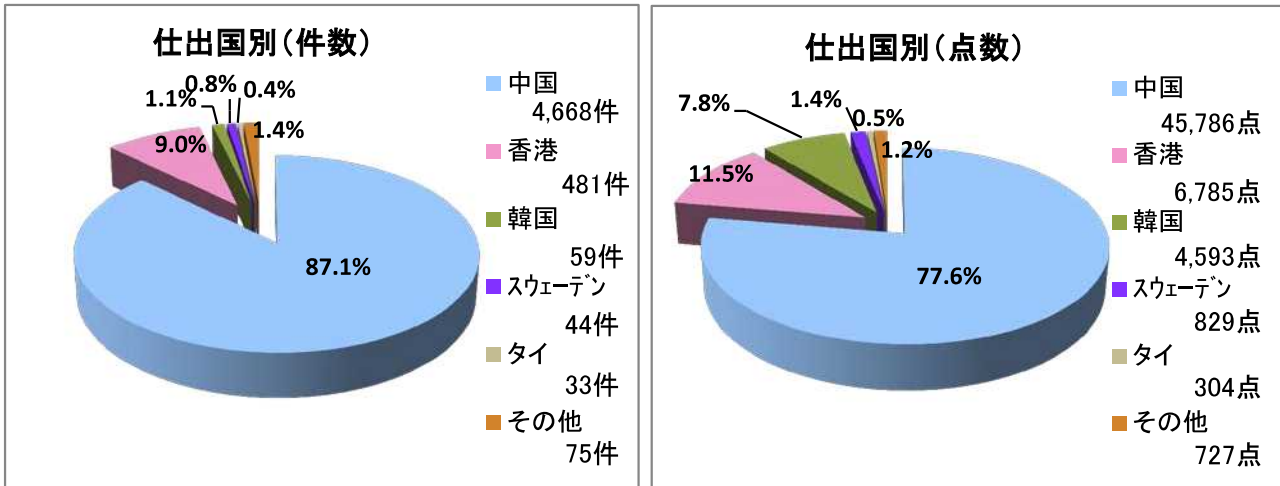
【仕出国（地域）別差止実績】

仕出国（地域）別差止件数は、中国が4,668件（構成比87.1%）、香港が481件（同9.0%）、韓国が59件（同1.1%）と続いています。

差止点数でも、中国が45,786点（構成比77.6%）、香港が6,785点（同11.5%）、韓国が4,593点（同7.8%）となっています。

中国については、全国実績でも知的財産侵害物品の仕出国として一極化への進展が窺われるところ、横浜税関においても同様に中国が最も多い状況となっています。

仕出国（地域）別差止実績構成比（件数・点数）



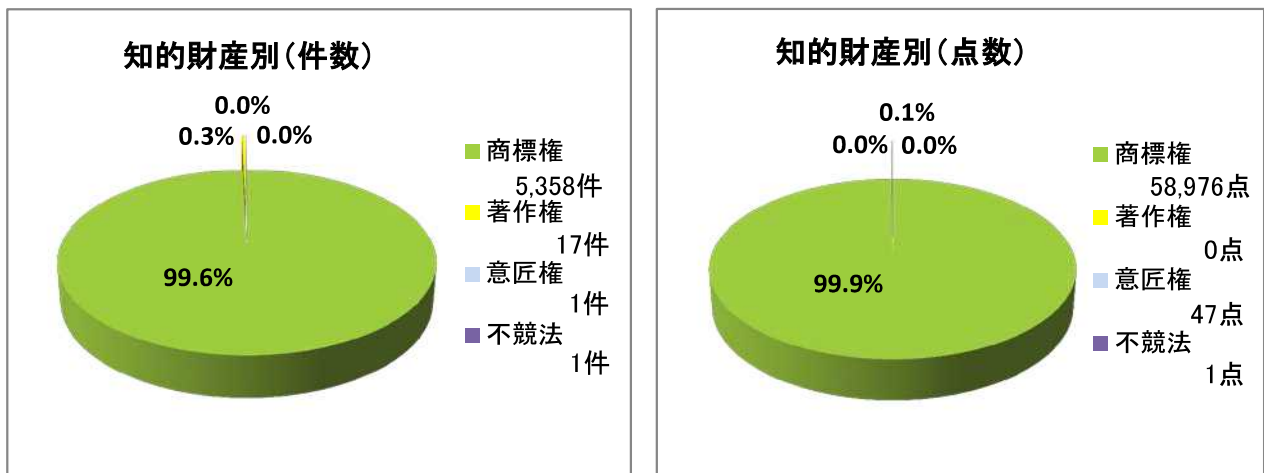
注）四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

【知的財産別差止実績】

知的財産別差止件数は、商標権侵害物品が5,358件（構成比99.6%）、次いで著作権侵害物品が17件（同0.3%）となっています。

差止点数では、商標権侵害物品が58,976点（構成比99.9%）、意匠権侵害物品が47点（同0.1%）となっており、件数・点数ともに偽ブランド品などの商標権侵害物品が大半を占めています。

知的財産別差止実績構成比（件数・点数）



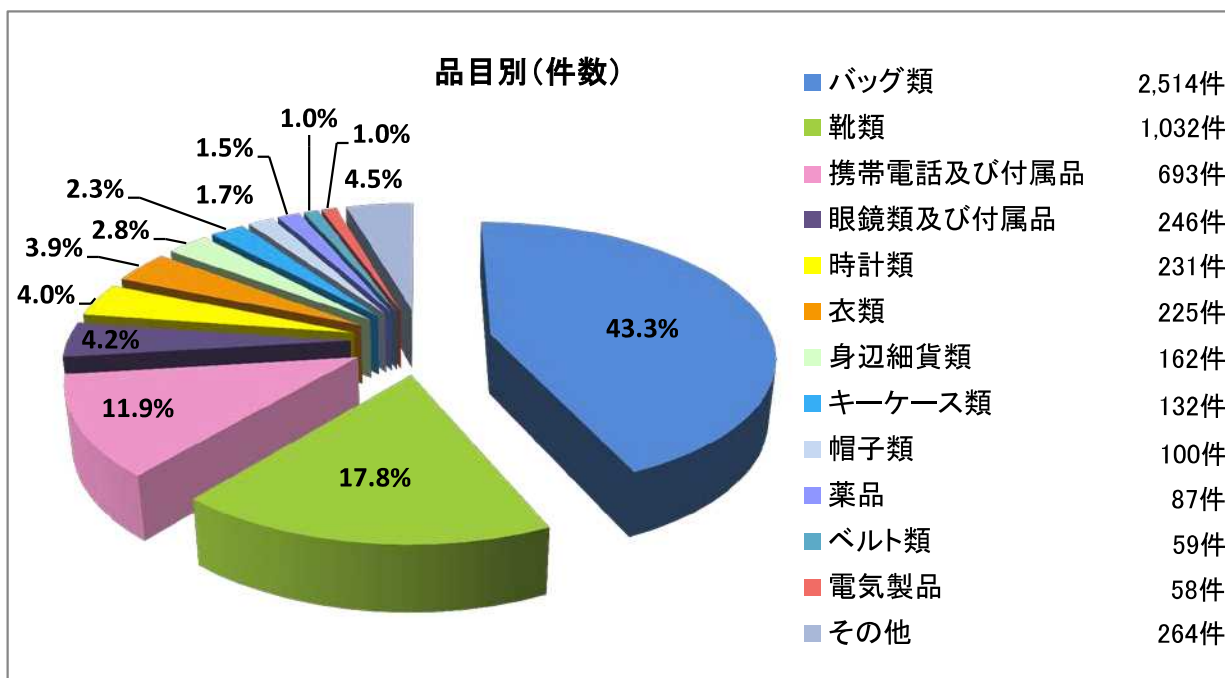
注）1事案で複数の知的財産侵害に当たる場合、それぞれの知的財産に件数計上されるため、知的財産ごとの合計件数は差止件数の合計件数と一致しません。点数についてはP7表中上位の知的財産にのみ計上されます。

【品目別差止実績】

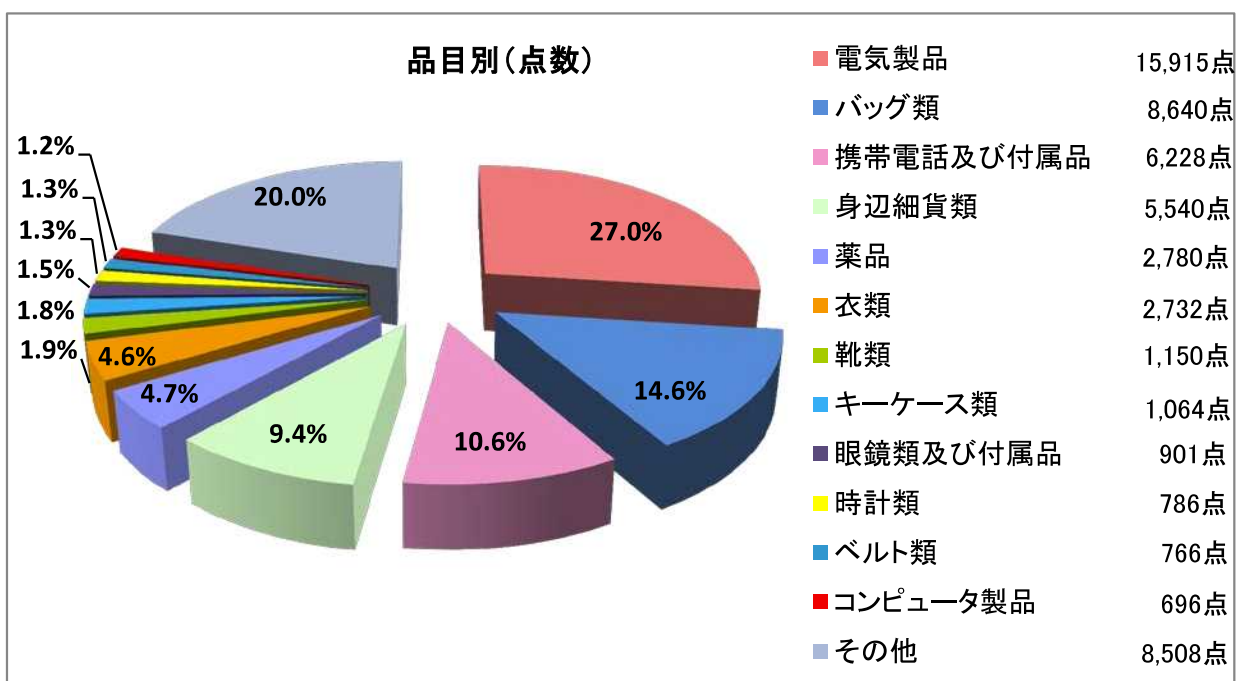
品目別差止件数は、バッグ類が2,514件（構成比43.3%）、靴類が1,032件（同17.8%）、携帯電話及び付属品が693件（同11.9%）、眼鏡類及び付属品が246件（同4.2%）と続いており、上位3品目で全体の7割を占めています。

差止点数では、電気製品が15,915点（構成比27.0%）、バッグ類が8,640点（同14.6%）、携帯電話及び付属品が6,228点（同10.6%）、身近細貨類が5,540点（同9.4%）となっています。電気製品（15,915点、前年比90.9倍）や消費者の健康を害する恐れのある物品である薬品（2,780点、同6.9倍）の差止点数が増加しています。

品目別差止実績構成比（件数・点数）



注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。



注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

【計表】 知的財産侵害物品に係る輸入差止実績

1. 輸送形態別(件数・点数)

		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比
件数	一般貨物	13	24	11	13	13	100.0%
	郵便物	1,115	2,551	1,859	4,697	5,347	113.8%
	合計	1,128	2,575	1,870	4,710	5,360	113.8%
点数	一般貨物	23,628	442,306	3,875	52,785	14,983	28.4%
	郵便物	10,301	29,376	20,974	72,131	44,041	61.1%
	合計	33,929	471,682	24,849	124,916	59,024	47.3%

(注)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

2. 仕出国(地域)別(件数・点数)

		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比
件数	中国	1,045	2,518	1,559	3,926	4,668	118.9%
	香港	5	7	48	605	481	79.5%
	韓国	1	3	12	30	59	196.7%
	スウェーデン	0	0	0	3	44	1466.7%
	タイ	29	21	38	20	33	165.0%
	その他	48	26	213	126	75	59.5%
	合計	1,128	2,575	1,870	4,710	5,360	113.8%
点数	中国	32,293	451,620	21,434	65,783	45,786	69.6%
	香港	42	567	861	4,317	6,785	157.2%
	韓国	10	1,031	252	2,011	4,593	228.4%
	スウェーデン	0	0	0	42	829	1973.8%
	タイ	1,397	17,758	600	701	304	43.4%
	その他	187	706	1,702	52,062	727	1.4%
	合計	33,929	471,682	24,849	124,916	59,024	47.3%

(注1)本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(注2)件数・点数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の合計件数・点数を計上しています。

(注3)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

### 3. 知的財産別(件数・点数)

		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比
件数	特許権	1	0	0	0	0	-
	意匠権	1	1	1	12	1	8.3%
	商標権	1,105	2,537	1,832	4,611	5,358	116.2%
	著作権	46	52	137	318	17	5.3%
	著作隣接権	0	0	0	0	0	-
	育成者権	1	0	0	0	0	-
	不競法	0	1	14	79	1	1.3%
	合計	1,128	2,575	1,870	4,710	5,360	113.8%
点数	特許権	7,190	0	0	0	0	-
	意匠権	5	125	8	647	47	7.3%
	商標権	23,484	440,463	21,923	123,484	58,976	47.8%
	著作権	1,435	31,094	2,897	687	0	全減
	著作隣接権	0	0	0	0	0	-
	育成者権	1,815	0	0	0	0	-
	不競法	0	0	21	98	1	1.0%
	合計	33,929	471,682	24,849	124,916	59,024	47.3%

(注1)件数・点数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の件数・点数を計上しています。

(注2)1事案で複数の知的財産侵害に当たる場合、件数についてはそれぞれの知的財産に計上されています。従って、知的財産ごとの件数の合計(のべ数)と合計欄は一致しません。構成比は権利ごとの数の合計(のべ数)をもとに算出しています。

なお、点数については表中上位の知的財産のみに計上しています。

(注3)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

(注4)各権利の保護対象:特許権は発明、実用新案権は形あるアイデア、意匠権はデザイン、商標権はマーク、ブランド、著作権は著作物、育成者権は植物の新品種。不正競争防止法違反物品:周知されている表示との混同を生じさせる物、著名な表示を使用する物、商品の形態を模倣する物、プログラムの実行を防止する技術により制限されているプログラムの実行を可能にする装置等。

#### 4. 品目別輸入差止実績(件数・点数)

		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比
件数	バッグ類	307	645	547	2,035	2,514	123.5%
	靴類	245	912	184	712	1,032	144.9%
	携帯電話及び付属品	13	66	140	681	693	101.8%
	眼鏡類及び付属品	6	37	307	354	246	69.5%
	時計類	8	35	46	110	231	210.0%
	衣類	333	699	394	265	225	84.9%
	身辺細貨類	12	29	27	69	162	234.8%
	キーケース類	6	46	34	91	132	145.1%
	帽子類	6	17	25	69	100	144.9%
	薬品	1	7	5	10	87	870.0%
	ベルト類	24	57	43	89	59	66.3%
	電気製品	23	31	147	17	58	341.2%
	その他	228	223	166	585	264	45.1%
	合計	1,128	2,575	1,870	4,710	5,360	113.8%
点数	電気製品	154	198	466	175	15,915	9094.3%
	バッグ類	9,981	25,614	2,035	5,116	8,640	168.9%
	携帯電話及び付属品	314	1,101	5,086	10,381	6,228	60.0%
	身辺細貨類	159	750	1,975	2,787	5,540	198.8%
	薬品	50	331,414	155	403	2,780	689.8%
	衣類	4,685	7,582	7,349	4,532	2,732	60.3%
	靴類	338	2,012	508	1,028	1,150	111.9%
	キーケース類	2,948	3,811	72	388	1,064	274.2%
	眼鏡類及び付属品	10	79	2,174	1,397	901	64.5%
	時計類	17	144	142	353	786	222.7%
	ベルト類	61	1,753	138	970	766	79.0%
	コンピュータ製品	318	155	777	2,928	696	23.8%
	その他	14,894	97,069	3,972	94,458	11,826	12.5%
	合計	33,929	471,682	24,849	124,916	59,024	47.3%

(注1)件数・点数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の件数・点数を計上しています。

(注2)1事案で複数の品目を含んだものがある場合、それぞれの品目に計上されるため品目ごとの合計件数と事案の合計件数である合計欄の件数は一致しません。

(注3)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。



(参考) 輸出差止実績(件数・点数)

(1) 仕向国(地域)別

		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比
件数	韓国	0	2	0	0	1	全増
	アフガニスタン	1	0	0	0	0	-
点数	韓国	0	61	0	0	240	全増
	アフガニスタン	2	0	0	0	0	-

(注1) 件数・点数は、侵害物品に係る一般輸出貨物及び輸出郵便物の件数・点数を計上しています。

(2) 知的財産別

		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比
件数	商標	1	2	0	0	1	全増
点数	商標	2	61	0	0	240	全増

(注1) 件数・点数は、侵害物品に係る一般輸出貨物及び輸出郵便物の件数・点数を計上しています。

(注2) 1事案で複数の知的財産侵害に当たる場合、件数についてはそれぞれの知的財産に、点数については表中上位の知的財産のみに計上しています。

(3) 品目別

		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比
件数	バッグ類	0	2	0	0	0	-
	キーケース類	0	1	0	0	0	-
	時計類	1	0	0	0	0	-
	運動用具	0	0	0	0	1	全増
	合計	1	2	0	0	1	全増
点数	バッグ類	0	60	0	0	0	-
	キーケース類	0	1	0	0	0	-
	時計類	2	0	0	0	0	-
	運動用具	0	0	0	0	240	全増
	合計	2	61	0	0	240	全増

(注1) 件数・点数は、侵害物品に係る一般輸出貨物及び輸出郵便物の件数・点数を計上しています。

(注2) 1事案で複数の品目を含んだものがある場合、それぞれに計上するため品目ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。

《 資料に関する問い合わせ先 》

横浜税関 業務部 知的財産調査官 (横浜第1港湾合同庁舎1階)  
 〒231-8401 横浜市中区新港1-6-2 TEL 045-212-6116(直通)  
 横浜税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/yokohama/>  
 税関ホームページ <http://www.customs.go.jp>

※本資料を他に転載する場合には、横浜税関の資料による旨を必ず注記してください。